

平成21年2月期 第1四半期財務・業績の概況(非連結)

平成20年7月9日

上場会社名 株式会社マックハウス 上場取引所 JASDAQ
 コード番号 7603 URL <http://www.mac-house.co.jp>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)栗原 勝利
 問合せ先責任者 (役職名)専務取締役管理本部長 (氏名)舟橋 浩司 TEL (03)3316-1911

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年2月期第1四半期の業績(平成20年3月1日～平成20年5月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年2月期第1四半期	14,115	(△0.4)	685	(△16.6)	738	(△15.0)	399	(33.4)
20年2月期第1四半期	14,179	(1.1)	822	(△36.8)	868	(△33.6)	299	(△15.2)
20年2月期	57,380	(0.1)	2,831	(△34.2)	3,006	(△31.8)	1,339	(△27.9)

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
21年2月期第1四半期	25	62	—	—
20年2月期第1四半期	19	21	—	—
20年2月期	85	88	—	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
21年2月期第1四半期	35,955		18,297		50.9	1,173	28	
20年2月期第1四半期	35,663		17,482		49.0	1,120	98	
20年2月期	35,927		18,209		50.7	1,167	65	

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー		投資活動によるキャッシュ・フロー		財務活動によるキャッシュ・フロー		現金及び現金同等物期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
21年2月期第1四半期	△2,586		△3		△349		9,573	
20年2月期第1四半期	△3,014		△84		△610		9,242	
20年2月期	1,261		△633		△1,067		12,512	

2. 配当の状況

	1株当たり配当金	
(基準日)	第1四半期末	
	円	銭
20年2月期第1四半期	—	—
21年2月期第1四半期	—	—

3. 平成21年2月期の業績予想(平成20年3月1日～平成21年2月28日)

【参考】

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	28,400	4.3	1,155	11.5	1,140	3.5	530	47.4	33	98
通期	60,000	4.6	3,170	12.0	3,200	6.4	1,560	16.5	100	03

4. その他

- (1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
(2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

[(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。
実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期(平成20年3月1日～平成20年5月31日)における我が国経済は、原油及び原材料価格高騰等、企業収益に及ぼす影響は大きく景気の先行きに不透明感が増すとともに、食料品や生活必需品の値上げが相次ぎ生活防衛意識が強まり、個人消費は依然として低迷したまま推移いたしました。

ジーンズカジュアル業界におきましては、引き続き消費者のデニム離れの傾向が回復しない事に加え、本当に今必要な物以外は買い控える等の顕著な消費行動により、大変厳しい環境にさらされました。

このような状況の中で、当社は、商品の差別化を着実に推進するとともに営業力向上の布石として新卒採用を本格的に再開、また契約社員の登用強化を実施、併せて、創業20周年記念セールを大々的に開催し売上拡大に努めてまいりました。

期初の3月や創業20周年記念セールを開催したゴールデンウィーク期間中こそ売上が好調に推移したものの、ショッピングセンター増加に伴う競合激化やヒット商品の不在に加え、ガソリン価格高騰や4月以降の天候不順等が影響し、総じて大変厳しい状況で推移したため、当第1四半期の既存店売上高前年比は93.7%、全店売上高前年比は99.6%と苦戦を強いられました。

商品動向としましては、キッズが引き続き堅調に推移した一方で、主力となるメンズ及びレディースのジーンズは不調から脱却できませんでした。

店舗の状況につきましては、新規出店23店舗、退店6店舗により、第1四半期末店舗数は548店舗(前年同期比26店舗増加)となりました。

これらの結果、売上高は14,115百万円(前年同期比0.4%減)となりました。売上総利益率につきましては、売価変更の抑制や仕入条件の改善が寄与し前年同期比1.3ポイント増の45.7%となり、売上総利益は前年同期に比べ157百万円増加しました。また、販売費及び一般管理費につきましては、新規出店増に伴い、主として営業地代家賃、リース料、パートアルバイト給与の増加により前年同期に比べ294百万円増加したため、営業利益は685百万円(前年同期比16.6%減)、経常利益は738百万円(前年同期比15.0%減)となりました。また、特別損失として前年同期に計上した、たな卸資産評価方法の変更に伴う評価差額が無くなった事もあり、第1四半期純利益は399百万円(前年同期比33.4%増)となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

前年同四半期末に比べ総資産は292百万円の増加となりました。

これは主に売掛金が257百万円増加したこと等によるものであります。

また、負債及び純資産の増加の主な要因は、ファクタリング債務1,597百万円の減少があった一方で、支払手形698百万円、買掛金470百万円及び繰越利益剰余金が816百万円増加したこと等によるものであります。これにより自己資本比率は50.9%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は営業活動、投資活動及び財務活動によるキャッシュ・フローはマイナスとなり、資金は前事業年度末に比べ2,938百万円減少し、9,573百万円となりました。

また、当第1四半期における各キャッシュ・フローは次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、2,586百万円の支出となり、前年同期に比べ428百万円の支出の減少となりました。

これは主に、法人税等の支払額が665百万円減少したこと等によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、3百万円の支出となり、前年同期に比べ81百万円の使用資金の減少となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出39百万円及び敷金保証金等の投資による支出が30百万円減少したこと等によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、349百万円の支出となり、前年同期に比べ261百万円の資金支出の減少となりました。

これは主に長期借入金の返済による支出が246百万円減少したこと等によるものであります。

3. 業績予想に関する定性的情報

平成21年2月期の業績予想(平成20年3月1日～平成21年2月28日)

現時点では平成20年4月11日付の決算短信(非連結)で公表いたしました業績予想に変更はありません。

4. その他

(1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

たな卸資産等の評価については、簡便な方法によっております。

(2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

5. (要約) 四半期財務諸表

(1) (要約) 四半期貸借対照表

(単位:百万円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成20年2月期 第1四半期末)	当四半期末 (平成21年2月期 第1四半期末)	増 減		(参 考) 前期末 (平成20年2月期末)
	金額	金額	金額	増減率	金額
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金及び預金	10,781	10,987	206	1.9	13,926
2. 受取手形	1	—	△1	—	—
3. 売掛金	1,040	1,297	257	24.7	470
4. たな卸資産	10,992	11,097	105	1.0	8,875
5. その他	780	854	74	9.5	830
流動資産合計	23,595	24,237	641	2.7	24,102
II 固定資産					
1. 有形固定資産					
(1) 建物及び設備	1,011	1,011	0	0.0	917
(2) 工具器具備品	260	201	△58	△22.6	210
(3) 土地	238	238	—	—	238
(4) その他	141	110	△31	△22.0	159
有形固定資産合計	1,652	1,562	△89	△5.4	1,525
2. 無形固定資産					
(1) 借地権	106	106	—	—	106
(2) ソフトウェア	143	236	92	64.6	253
(3) その他	1	0	△0	△10.4	0
無形固定資産合計	251	343	92	37.0	360
3. 投資その他の資産					
(1) 敷金保証金	8,880	8,408	△472	△5.3	8,478
(2) その他	1,343	1,512	168	12.5	1,533
(3) 貸倒引当金	△60	△109	△48	—	△73
投資その他の資産合計	10,164	9,811	△352	△3.5	9,938
固定資産合計	12,067	11,717	△349	△2.9	11,824
資産合計	35,663	35,955	292	0.8	35,927

(単位:百万円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成20年2月期 第1四半期末)	当四半期末 (平成21年2月期 第1四半期末)	増 減		(参 考) 前期末 (平成20年2月期末)
	金額	金額	金額	増減率	金額
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 支払手形	1,576	2,274	698	44.3	3,167
2. 買掛金	8,263	8,733	470	5.7	7,605
3. ファクタリング債務	3,961	2,363	△1,597	△40.3	3,439
4. 1年以内返済予定の 長期借入金	110	—	△110	—	19
5. 未払法人税等	213	431	217	102.1	150
6. 賞与引当金	346	311	△35	△10.2	173
7. その他	1,707	1,708	0	0.0	1,275
流動負債合計	16,179	15,822	△356	△2.2	15,831
II 固定負債					
1. 退職給付引当金	1,118	1,218	100	9.0	1,191
2. 役員退職慰労引当金	86	97	10	12.7	94
3. 転貸損失引当金	196	127	△69	△35.3	139
4. リース資産減損勘定	260	222	△38	△14.8	247
5. その他	338	169	△168	△49.9	214
固定負債合計	2,001	1,835	△165	△8.3	1,886
負債合計	18,181	17,658	△522	△2.9	17,717
(純資産の部)					
I 株主資本					
1. 資本金	1,617	1,617	—	—	1,617
2. 資本剰余金					
(1) 資本準備金	5,299	5,299	—	—	5,299
資本剰余金合計	5,299	5,299	—	—	5,299
3. 利益剰余金					
(1) 利益準備金	179	179	—	—	179
(2) その他利益剰余金					
固定資産圧縮積立金	30	29	△0	△2.9	29
別途積立金	5,500	5,500	—	—	5,500
繰越利益剰余金	4,859	5,676	816	16.8	5,588
利益剰余金合計	10,569	11,384	815	7.7	11,297
4. 自己株式	△4	△5	△0	—	△4
株主資本合計	17,482	18,297	814	4.7	18,209
純資産合計	17,482	18,297	814	4.7	18,209
負債純資産合計	35,663	35,955	292	0.8	35,927

(2) (要約) 四半期損益計算書

(単位:百万円、%)

科 目	前年同四半期 (平成20年2月期 第1四半期)	当四半期 (平成21年2月期 第1四半期)	増 減		(参 考) 前期 (平成20年2月期)
	金額	金額	金額	増減率	金額
I 売上高	14,179	14,115	△63	△0.4	57,380
II 売上原価	7,880	7,658	△221	△2.8	32,474
売上総利益	6,299	6,457	157	2.5	24,906
III 販売費及び一般管理費	5,477	5,772	294	5.4	22,075
営業利益	822	685	△136	△16.6	2,831
IV 営業外収益	201	137	△63	△31.6	708
V 営業外費用	154	84	△70	△45.5	532
経常利益	868	738	△130	△15.0	3,006
VI 特別利益	28	11	△16	△57.4	74
VII 特別損失	278	20	△258	△92.7	461
税引前四半期(当期) 純利益	618	730	112	18.1	2,619
法人税、住民税及び事業税	53	393	339	635.2	1,002
法人税等調整額	265	△62	△327	—	277
四半期(当期)純利益	299	399	100	33.4	1,339

(3) (要約) 四半期株主資本等変動計算書

前年同四半期(自 平成19年3月1日 至 平成19年5月31日)

	株主資本					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金			
		資本準備金	利益準備金	その他利益剰余金		
				固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金
平成19年2月28日残高(百万円)	1,617	5,299	179	30	5,500	4,885
当四半期中の変動額						
剰余金の配当						△324
自己株式の取得						
四半期純利益						299
当四半期中の変動額合計(百万円)	—	—	—	—	—	△25
平成19年5月31日残高(百万円)	1,617	5,299	179	30	5,500	4,859

	株主資本			純資産合計
	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	
	利益剰余金合計			
平成19年2月28日残高(百万円)	10,594	△3	17,508	17,508
当四半期中の変動額				
剰余金の配当	△324		△324	△324
自己株式の取得		△1	△1	△1
四半期純利益	299		299	299
当四半期中の変動額合計(百万円)	△25	△1	△26	△26
平成19年5月31日残高(百万円)	10,569	△4	17,482	17,482

当四半期(自 平成20年3月1日 至 平成20年5月31日)

	株主資本					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金			
		資本準備金	利益準備金	その他利益剰余金		
				固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金
平成20年2月29日残高(百万円)	1,617	5,299	179	29	5,500	5,588
当四半期中の変動額						
剰余金の配当						△311
自己株式の取得						
固定資産圧縮積立金の取崩				△0		0
四半期純利益						399
当四半期中の変動額合計(百万円)	—	—	—	△0	—	87
平成20年5月31日残高(百万円)	1,617	5,299	179	29	5,500	5,676

	株主資本			純資産合計
	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	
	利益剰余金合計			
平成20年2月29日残高(百万円)	11,297	△4	18,209	18,209
当四半期中の変動額				
剰余金の配当	△311		△311	△311
自己株式の取得		△0	△0	△0
固定資産圧縮積立金の取崩	—		—	—
四半期純利益	399		399	399
当四半期中の変動額合計(百万円)	87	△0	87	87
平成20年5月31日残高(百万円)	11,384	△5	18,297	18,297

前期(自 平成19年3月1日 至 平成20年2月29日)

	株主資本					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金			
		資本準備金	利益準備金	その他利益剰余金		
				固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金
平成19年2月28日残高(百万円)	1,617	5,299	179	30	5,500	4,885
当事業年度中の変動額						
剰余金の配当						△636
自己株式の取得						
固定資産圧縮積立金の取崩				△0		0
当期純利益						1,339
当事業年度中の変動額合計 (百万円)	—	—	—	△0	—	703
平成20年2月29日残高(百万円)	1,617	5,299	179	29	5,500	5,588

	株主資本			純資産合計
	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	
	利益剰余金合計			
平成19年2月28日残高(百万円)	10,594	△3	17,508	17,508
当事業年度中の変動額				
剰余金の配当	△636		△636	△636
自己株式の取得		△1	△1	△1
固定資産圧縮積立金の取崩	—		—	—
当期純利益	1,339		1,339	1,339
当事業年度中の変動額合計 (百万円)	702	△1	700	700
平成20年2月29日残高(百万円)	11,297	△4	18,209	18,209

(4) (要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

区分	前年同四半期 (平成20年2月期第1四半期)	当四半期 (平成21年2月期第1四半期)	(参考)前期 (平成20年2月期)
	金額	金額	金額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
1 税引前四半期(当期)純利益	618	730	2,619
2 減価償却費	78	81	336
3 減損損失	—	—	123
4 たな卸資産評価方法の変更に伴う差額	—	—	268
5 賞与引当金の増減額(△:減少)	149	137	△24
6 役員賞与引当金の減少額	△35	—	△35
7 退職給付引当金の増加額	7	27	80
8 役員退職慰労引当金の増減額(△:減少)	△4	2	3
9 貸倒引当金の増減額(△:減少)	△25	35	△12
10 転貸損失引当金の減少額	△22	△11	△80
11 受取利息及び受取配当金	△7	△8	△34
12 支払利息	1	0	1
13 支払家賃(保証金相殺)	157	120	556
14 固定資産除却損	10	15	38
15 固定資産売却益	△0	—	△0
16 店舗解約に伴う損失金	—	—	30
17 売上債権の増減額(△:増加)	△543	△826	27
18 たな卸資産の増加額	△2,135	△2,222	△286
19 仕入債務の減少額	△743	△832	△344
20 未払消費税等の減少額	△58	△25	△31
21 その他	304	284	△188
小計	△2,251	△2,491	3,049
22 利息及び配当金の受取額	0	1	8
23 利息の支払額	△2	△0	△3
24 法人税等の支払額	△761	△96	△1,792
営業活動によるキャッシュ・フロー	△3,014	△2,586	1,261
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1 定期預金の払戻による収入	—	—	125
2 有形固定資産の取得による支出	△75	△35	△389
3 有形固定資産の売却による収入	9	—	9
4 無形固定資産の取得による支出	—	—	△164
5 敷金保証金等の投資による支出	△227	△196	△1,026
6 敷金保証金等の回収による収入	208	228	812
投資活動によるキャッシュ・フロー	△84	△3	△633
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1 長期借入金の返済による支出	△265	△19	△357
2 割賦返済による支出	△18	△17	△71
3 自己株式の取得による支出	△1	△0	△1
4 配当金の支払額	△324	△311	△636
財務活動によるキャッシュ・フロー	△610	△349	△1,067
IV 現金及び現金同等物の減少額	△3,709	△2,938	△439
V 現金及び現金同等物の期首残高	12,951	12,512	12,951
VI 現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	9,242	9,573	12,512